

令和7年度第2回仙台市宮城野区区民協働まちづくり事業 評価委員会 令和7年度まちづくり活動助成（追加募集）事業計画説明会 議事要旨

日 時：令和7年6月13日（金）午後6時30分～6時45分

場 所：宮城野区中央市民センター3階 第3会議室

出席者：大西委員長、安部副委員長、千田委員、まちづくり推進課

1 開会

※委員長挨拶・評価委員の紹介・概要説明は省略。

2 事業計画説明及び質疑応答

（1）事業名：地域防災を切り口にした“ごちゃまぜ新田”のまちづくりプロジェクト

団体名：新田地区 SBL 連絡協議会【新規】

＜質疑・意見＞

委 員 イベントチラシ、防災かわら版、標語ポスターのデザイン・入稿料が大きいように感じるが、これらのチラシのデザインはプロに依頼するのか。

説明者 防災標語コンテストのポスターについてデザイナーから見積もりをとり、イベントチラシや防災かわら版のデザインと併せて依頼した場合の金額である。それぞれ単体で依頼すると更に高くなるとのことだった。小中学生対象の防災標語コンテストの募集チラシは、裏面に中学校の先生の協力のもと「標語ってなんだろう」「標語づくりのワンポイント」を掲載する予定で、それを含めたデザイン料となっている。また、コンテスト終了後、集まった標語を地域内の各所に掲示する際のポスターデザイン料も含まれている。

委 員 事業の実施スケジュールの中に、新田学区新春祝賀会での活動中間報告とあるが、祝賀会で活動の紹介をするのか。

説明者 学校関係の方や色々な方が集まるので、余興の時間を少し借りて活動の周知をする予定である。

委 員 当初から新田学区と東仙台学区という広い地域で活動するのは大変だと思う。会員22名のうち、東仙台学区のメンバーは何人いるのか。

説明者 東仙台学区は20人である。

委 員 「防災かわら版」について詳しく教えてほしい。

説明者 例えば豪雨の際にSBLで集めた新田学区内の危険個所を写真で紹介している。加えて、標語コンテストや防災かわら版の内容も掲載する予定である。回覧板で回しやすいようにA4裏表で作成する。

委 員 防災講座（未就学児家庭、小学生向け）はどのような講師を予定しているのか。

説明者 未就学児家庭向けの講座は児童館や地域の支援センターを拠点に考えている。地震が発生した場合の子どもの覆い方について、歌を歌いながら教える講師に依頼する。子どもと一緒に遊びながら覆い被さる演習をすることで、いざ大きな揺れが発生したときに子が親を怖がらないよう習慣づけるための講座である。小学生向けには、防災活動をしている任意団体の協力を得て、体験型ワークショップの開催を予定している。

委 員 「新田 SPOT」は PTA・おやじの会・社会学級の方が集まる組織なのか。

説明者 新田 SPOT は 3 年前に新田小学校の PTA が主となって、おやじの会や社会学級と連携してイベントの開催を目的として結成された。

<協議結果>

助成事業として採択する。

3 閉会